

繊維系断熱材の供給不足にも対応 「アクアフォーム」の施工体制を増強 ～施工用機材を約2倍増やし、2年後1万6千棟施工を目指す～

株式会社日本アクア(本社:神奈川県横浜市港北区、代表:中村 文隆氏)では、水のチカラで発泡する断熱材「アクアフォーム」の施工用機材を増強し、2013 年までに 2009 年比 2.6 倍、施工棟数 1 万 6 千棟の達成を目指します。

「アクアフォーム」は、硬質ウレタンフォームの原料と機材を専用の工事車両で施工現場に配送し、研修を受けたプロの専門スタッフが躯体に直接吹付ける断熱施工方法で、全国(北海道除く)にて 82 台の工事用機材、および、スタッフを配置していますが、現在フル稼働している状態です。

今後、新規顧客の要望へ対応できる体制を整えるため、今年 9 月までに 60 台の機材、および、吹付け専門スタッフを増やし、地域の需要に対応していくとともに、目標の達成を目指します。

昨今、長期優良住宅制度や住宅エコポイント制度などに加え、住宅の省エネ化を促進する制度が充実し、高い住宅性能を求める施主や建設業者は増加し続けています。また、繊維系断熱材等の市場供給不足による建設業者の要望も高まっています。

日本アクアでは、今後も、断熱・気密で快適な住宅環境の提供を実現するために、水発泡の吹付け硬質ウレタン「アクアフォーム」の施工を地域で提供できる環境を整えるとともに、断熱気密だけでなく「遮熱効果」にも着目した建築資材を開発・提供して参ります。



■ 株式会社日本アクア 会社概要

- 設立:平成 16 年 11 月 ○資本金 2,000 万円 ○所在地:神奈川県横浜市港北区
- 事業内容:水の力で発泡する断熱材「アクアフォーム」、住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
- 会社 URL:<http://www.n-aqua.co.jp/>